



左から3年生の佐藤紫緒李(さとうしおり)さん、猪苗代大智(いなわしろたいち)さん、松谷直樹(まつやなおき)さん、照井晴香(てるいはるか)さん。

若者たちの活躍は、いわてに元気をもたらします。スポーツ、音楽、芸術など、さまざまな分野で夢に向かって活躍する若者たちをご紹介します。

NEXT STARS

輝く岩手の若者たち!



県立水沢農業高校
農業科学科 畜産専門分会

和牛肥育に情熱を注ぐ 高校生たちの挑戦

県立水沢農業高校農業科学科畜産専門分会は、授業の環境として和牛の繁殖・肥育に取り組んでいます。牛床の掃除や餌やり、ブラッシングなど牛舎での作業を通して飼養技術を身につけるとともに、牛たちへの愛情のかけ方を学びます。指導する東海林美紅(とうかいりんみこう)教諭は「生徒が自ら調べ、実践することを尊重しています。牛とのコミュニケーションを大切にしながら、教科書だけでは分からない観察眼を養ってほしいです」と話します。

生徒たちの目標となっているのは、毎年1月に開催される「和牛甲子園」。全国の農業高校の生徒たちが日頃の飼養の取り組みを発表し、その成果として育てた牛の肉質を競います。水沢農業高校は2020年に開催された第3回大会で肉質を評価する部門で最優秀賞を獲得するなど、優れた成績を残しています。

畜産専門分会の3年生4人は、2年生の時から出品牛の「若美津号」と「藤光号」の世話をしてきました。幼い頃から祖父に牛の扱い方を教わってきた松谷直樹さんは「ブラッシングの時、牛が気持ち良さそうにしてくれるのがうれしいです」と生き物を相手にする喜びを語ります。意欲と愛情を持って、日々牛たちと向き合う生徒たち。次回の和牛甲子園に向け、一層情熱を注いでいます。

読者アンケート & プレゼント

- 記事は分かりやすかったですか？(番号で回答)
 ①非常に分かりやすい ②分かりやすい ③普通 ④分かりにくい ⑤非常に分かりにくい ※④または⑤の方は、どのような点が分かりにくかったかお書きください。
- 今回の企画で興味を持ったものは何ですか？
- 身の回りで知りたい分野は何ですか？(番号で回答・複数回答可)
 ①産業 ②医療・福祉 ③防災 ④教育・文化 ⑤環境 ⑥社会資本整備 ⑦その他 ※⑦その他の方は、関心があるものをお書きください。
- 本誌へのご意見・ご要望がありましたら、ご自由にお書きください。

アンケートにお答えいただいた皆さまの中から抽選で合計20名様にプレゼント!

住所・氏名・年齢・職業・電話番号・ご希望のプレゼントのアルファベット記号(A・Bのいずれか)をお書きの上、はがき、FAX、電子メール、または右の二次元バーコードを読み込んで、応募フォームからご応募ください。■送り先 ○はがき 〒020-8570(住所不要) 岩手県広報誌「いわてグラフ9月号・読者アンケート」係 ○FAX 019-651-4865 ○電子メール kouhou@pref.iwate.jp ■応募締切/2022年10月14日(金) 当日消印有効 ■当選発表/商品の発送(11月上旬ごろ)をもって代えさせていただきます。



※ご記入いただいた個人情報やアンケートの内容につきましては、厳正な管理の下で取り扱い、アンケート集計、プレゼントの発送にのみ利用させていただきます。

A 銀河のしずく2kg10名様

[問]株式会社純情米いわて
019-638-0120



白くてつややか、軽やかな食感が人気の「銀河のしずく」は、岩手が誇るブランド米です。冷めても美味しさはそのまま。お弁当にもぴったりです。

B 岩手ご当地サイダー詰め合わせ(4本) 10名様

[問]らら・いわて
019-626-8178



岩泉町、滝沢市、盛岡市、陸前高田市の4種類のご当地サイダーを詰め合わせ。爽やかな口当たりと個性豊かな味わいをお楽しみください。